公共下水道事業運営審議会
「受益者負担金」検討フロー

資料3

受益者負担金の制度概要（済）

- 受益者負担金の意義、必要性
- 受益者負担金制度決定時の問題点
- 事例紹介

↓

負担金対象事業費の算定

- 対象事業費の考え方（比率式、末端管渠整備費）
- 「末端管渠」とは？
- どの時点で回収を目指すのか？（工事完成時、事業黒字化時点、水洗化100％時点、など）
  →算定方式の対象面積・戸数や賦課時期に影響
- 単純5％以外を選択する理由

↓

負担金算定方式の選定

- 地積割、定額制などの特徴整理
- 岩出市の現況（用途別面積、世帯数、事業所数、宅地の面積分布）と将来予測
- 岩出市の現況・将来により適した方式を議論

↓

負担金賦課時期の検討

- 賦課時期による財政面・普及面からのメリット・デメリットの整理（計画時、工事完成時、供用開始時、供用開始後○年、接続時）
- 審議会としてのスタンスを議論

↓

受益者の検討

- 土地の所有者、借地人（家屋所有者）、借家人その他権利者（地役権など）の関係（借地借家法、民法など）
- 受益者を定めるか？協議制とするか？（紛争時の調停？）

↓

徴収方法の検討

- 分割徴収とするか？分割回数について
- 報奨金制度について

↓

減免制度・納付猶予の検討

- 国の通達について
- 減免対象の土地について
- 減免と納付猶予の使い分け

→ 負担金対象事業費の算定へ